

安平町の いま



キャンプシーズン到来！鹿公園キャンプ場にて
キャンプイベント「COCO CAMP HOKKAIDO 2023」開催

取材：
前地域おこし協力隊・木下



6月8日～10日の3日間、鹿公園キャンプ場にて北海道テレビ放送（HTB）主催の「COCO CAMP HOKKAIDO 2023」が開催されました。人気番組「水曜どうでしょう」のディレクターでおなじみの藤村忠寿さんもイベントに参加し、道内外から集まった参加者の方とキャンプを楽しんだり、安平町ならではのアクティビティを体験。久しぶりに安平町を訪れたという藤村ディレクターにまちの印象などを聞きました。

このイベントはコロナ禍がきっかけで始まり、当初は道民の方へ向けた企画でしたが、今では参加者の半数が道外の方に。「このイベントが知らなかったまち・行く機会がないまちを訪れるきっかけになっている。宿泊してまちの特産品を食べたり、今回のようにメロンを生産する畑に行っても大変さを知るなど、濃い時間を過ごすことで参加者がそのまちのファンになっていくのを見ていてわかるんです。スタッフや自治体の人も巻き込んで、みんなで楽しい時間を共有することも重要なポイントだと思います」。

安平町については「初めて訪れた道の駅の充実ぶり（特に「ベジステ」で販売されている野菜のラインナップ）やD51の保存状態の美しさに驚きました。美味しいものがたくさんあり、ここでしか作れない地産地消の料理を作れたのも楽しかったです。札幌から1時間ほど、新千歳空港から30分ほどと好立地で手ぶらキャンプもあるので、今回来れなかった方もぜひ安平町を訪れてほしい」と話してくださいました。



広報あびら 編集者コラム

総務課情報グループ 小林 誠



表紙は、早来新米の共進会場で行われたホルスタインショウでの一コマ。今号が205号目ということので、205という数字が写る写真にしてみました。偶然なのですが、ちょっと写真の中を探してみてくださいいね。

これまで120回近くの広報紙発行に従事してきましたが、これにてお役御免。カメラを持って外を回り、まちの魅力になりそうなシーンを取材。業務を通じて「事柄に疑問を持つ」「知った気にならない」など鵜呑みにしないことの重要性を再確認してこれだと思っています。そんな学びのあった取材もここ数年、理由は割愛しますがその取材もままならない状況に。7月からまた徐々に好転し、より情報の詰まった広報紙になっていって欲しいと願っています。